



質問

猿被害への実効的な対策は

町長

捕獲・追い払いを強化



布勢地区で目撃された猿（上三所地内）

質問

本町でも二ホ
ンザルの被害は広が
りを見せている。被
害のほとんどが家庭
菜園で、日々の暮ら
しの大切な営みを荒
らされることに不安
を感じる住民も少な
くない。出没増加の
要因をどのように分
析しているか。

農業振興課長

収穫
残渣が魅力的な餌場
となっている。追い
払い不足や無意識の
餌づけ等により人を
怖がらない猿が増加
している。

質問

動物駆逐用煙
火（追い払い花火）
の資格取得講習会参

加費や煙火購入費等
への助成はあるか。

町長 町単独の制度
はないが、中山間地
域等直接支払事業の
計画に位置づけられ

インフルエンザワクチンの接種体制の充実

交付金を活用できる。

再質問 地域単位で
猿対策に取り組む体
制づくりの検討は。

町長 農業公社の職

員に狩猟免許を取得
していただき、大型
おりの運用やICT
機器を活用した捕獲
体制を強化し、地域
と一体となって鳥獣
対策を検討する。

検討する考えは。

町長 少しでも負担
軽減になる方法があ
れば、医療機関と相
談し検討する。

質問 今年度より子
どものインフルエン
ザ予防接種助成制度
が開始された。本助
成制度の目的と期待
する効果、無償化後
の接種者数は。

町長 子育て世代の
経済的負担の軽減を
図ることを目的に開
始した。接種者数は
517名（例年30
0名程度）。

町長 15歳以下は保
護者の同伴が必要で
あり、安全を第一に
考慮した個別接種体
制としているため、
集団接種は難しい。

質問 経済的負担の
軽減については、一
定の効果を上げてい
る。一方で、保護者

質問 負担軽減のた
めに、オンラインで
の予約や予診票がダ
ウンロードできる等、



助成対象の子ども達